

# 山形県最上町 企業版ふるさと納税

最上町の地方創生プロジェクトに力をお貸しください！

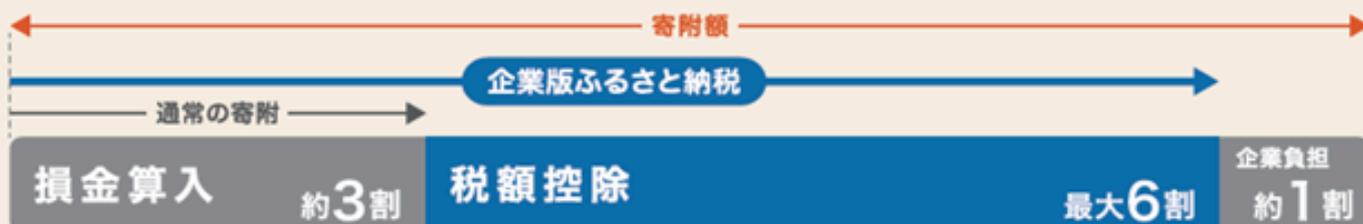
最上町では、地域の課題解決に向けた取り組みを実施するため、企業版ふるさと納税の寄附を募集しております。当町は農業と観光を基幹産業とする自然豊かで伝統文化にも恵まれた地域で、次世代につながる「元気で活力のあるまちづくり」を目指しております。いただいたご寄附は、「第2期最上町まち・ひと・しごと創成総合戦略」で掲げる地域活性化や子育て支援の充実、観光振興などに活用させていただきます。

貴社とともに、最上町の未来を創る取り組みにぜひご協力いただけますと幸いです。

最上町長 高橋 重美

## 企業版ふるさと納税概要

「企業版ふるさと納税」は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、税額控除（寄附額の最大6割）により、**最大で寄附額の約9割が軽減**され、実質的な企業の負担が約1割まで軽減されます。



**例** 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

- ① **法人住民税**：寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ② **法人税**：法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③ **法人事業税**：寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

※内閣府企業版ふるさと納税ポータルサイトより抜粋

詳細につきましては、内閣府企業版ふるさと納税ポータルサイトをご覧ください。

## ①農業生産拡大促進事業（農地における災害復旧）

令和6年7月9日および25日の二度にわたる豪雨は、河川の氾濫や土砂崩れによる農地等の流失、土砂の流入、農業用水路や取水施設の損壊など、当町に甚大な被害をもたらしました。その結果、営農が困難となった農地が発生したほか、農道や林道が通行不能となるなど、町民の生活にも大きな影響を及ぼしております。

この度の豪雨災害は激甚災害に指定されており、現在、国および県からの支援を受けつつ、復旧作業を進めております。なお、当該事業については、国や県の補助を活用した復旧工事、町が独自に実施する復旧工事、さらには農地等の関係者が自ら行う復旧作業といった形で、それぞれの被災現場の被害規模や状況に応じて、迅速に対応できる体制を整えてまいりました。

また、当町では、農地等の関係者が行う復旧作業に対して、必要な重機の賃借料や燃料代、材料費などの支援も行っております。令和6年度は、営農活動に支障が生じないように、応急的な復旧作業を中心に取り組んでおり、完了まで長期的な対応が見込まれます。

総事業費：23,796,300円 / 寄附額：2,500,000円



災害により浸水した農地



復旧された農地

## ②小学校入学祝金事業

最上町入学祝金は、令和6年度から導入された新規事業です。この制度は、小学校に入学する児童をお祝いするとともに、保護者の経済的負担を軽減することで、児童の健全な育成を推進することを目的としています。なお、令和7年度以降も継続して実施される予定です。

総事業費：124,820,272円/寄附額：2,208,000円

※総事業費、寄附額のいずれも、②～④の事業合算での金額です。

## ③保育所開故事業

最上町の幼児施設では、未入園の幼児とその保護者を対象に、施設の開故事業を実施しています。開放日には、在園児との交流を通じて自由に遊ぶことができ、未入園児と保護者が入園後の環境に慣れる機会を提供しています。また、子育てに関して保育士に相談できる場でもあり、保護者の子育てに関する不安解消に役立っています。令和6年度には、ネット環境を含む施設や備品の整備、さらに砂場の設置工事を行うことで、子どもたちが快適に楽しんで過ごせる安全な環境づくりに取り組みました。

総事業費：124,820,272円/寄附額：2,208,000円

※総事業費、寄附額のいずれも、②～④の事業合算での金額です。



整備された幼児施設の砂場



整備された放課後児童クラブ（学童）の備品

#### ④放課後児童クラブ事業

町では、両親が就労するなどして家庭で過ごすことが難しい小学生を対象に、安全な環境で過ごせる放課後児童クラブを設置しています。子どもたちは支援員に見守られながら、放課後の時間を過ごします。令和6年度は、1箇所の放課後児童クラブが移転することとなり、これに伴う環境整備のための備品購入を実施しました。

総事業費：124,820,272円/寄附額：2,208,000円

※総事業費、寄附額のいずれも、②～④の事業合算での金額です。

#### ⑤地域防災力向上資機材整備事業

自主防災会や地域防災の共助機能の向上を図り、災害に強い地域を目指し、資機材の整備や災害時の備蓄品の整備を行います。令和6年度は、ホース56本およびノズル2個をご寄附いただき消火活動備品が整備されました。

総事業費：1,992,000円/寄附額：1,992,000円



消火活動用のホースとノズル

#### ⑥文化財の文化財の保護・保全と活用推進事業 (富山馬頭観音堂保存修理)

山形県の指定文化財である富山馬頭観音堂は、寛政9年(1797年)に再建された建造物で、古くから馬産の歴史や住民の信仰に関わる殿堂です。ご本尊は慈覚大師自作の馬頭観音像であると伝えられ、江戸時代には新庄藩の「御馬繁昌・武運長久」の祈願所にもなっていました。

しかし近年の調査では、観音堂西側の基礎沈下により建物全体に大きな歪みが生じていることや、経年劣化により際立った破損部位の改修が大部分で必要であることが判明したため、3ヶ年計画による保存修理工事を行うこととなり、初年度(令和6年度)には、耐震診断を含む実施設計業務や危険木伐採費等に活用させていただきました。

総事業費：7,192,780円/寄附額：1,847,000円



富山馬頭観音堂

#### ⑦子どもの居場所づくり事業(地域間連携推進交付金)

町内のNPO法人と地域住民が主体となり、主に夏休み期間中の小学生を対象とした子どもの居場所づくり事業(子ども食堂の開催等)に活用しました。

総事業費：20,000円/寄附額：20,000円



子ども食堂を開催した様子

## ⑧若者交流促進事業（出会いづくり応援補助金）

若者の出会いの場の創出や結婚を希望する方等へのセミナー開催に活用可能な補助事業です。令和6年度は、結婚を支援する相談員向けの研修会開催に活用しました。

総事業費：50,000円/寄附額：50,000円



結婚活動に関するセミナー開催の様子

## ⑨結婚新生活支援事業

新婚世帯に対し引越費用、住宅取得費等を補助する事業に活用しました。

総事業費：600,000円/寄附額：200,000円

## ⑩地域支え合い事業

（地域間連携推進交付金、集落自治活性化応援交付金、雪国の生活にやさしいまちづくり支援事業）

高齢者世帯の中には、冬季間の除雪作業が難しい世帯もあるため、地域住民や自治会組織で取り組む除雪支援の活動経費と、町内で買い物支援や通院支援等の生活支援に取り組むボランティア団体の活動経費に、企業版ふるさと納税を活用させていただきました。

総事業費：600,000円/寄附額：600,000円



除雪支援の活動の様子

## ⑪木質バイオマスエネルギー事業

最上町では豊富な森林資源保全のため、間伐の促進とそこから生み出される材を町内でのエネルギーとして活用し、地域内資源循環型システムを構築しています。低酸素社会の実現と、バイオマス産業都市構想に基づいた地域産業としての振興を目指しており、令和6年度は、木質バイオマス施設の見学案内を実施し、説明資料として事業紹介のパンフレットを作成しました。

総事業費：634,846円/寄附額：200,000円



説明資料として作成されたパンフレット

### 問い合わせ先

〒999-6101

山形県最上郡最上町大字向町644

最上町 総務企画課 まちづくり推進室

電話：0233-43-2261（直通）

mail：furusatonozei@town.mogami.lg.jp

最上町ホームページはこちらからどうぞ



エントランスページ



企業版ふるさと納税